

平成 8 年度技術開発実施報告書

様式 2-2

課題名	有用広葉樹の遷移と人工補整について			
課題区分	任意	開発箇所	武雄 (鹿島)	開発期間 平成6年度 ～ 15年度
当年度別実施計画		当年度 実施報告		
下刈実施		下刈実施		

平成9年度技術開発実施報告書

武雄森林管理センター 扱い  
佐賀 営林署

様式2-2

課題名	有用広葉樹の遷移と人工補正について				
課題区分	任意	開発箇所	武雄森林管理センター (鹿島)	開発期間	平成6年度 ～ 15年度
当年度実施計画			当年度実施報告		
下列実施			下列実施		

## 平成10年度技術開発実施報告書

様式2-2

森林管理署  
~~事務所~~  
 武雄 森林管理センター

課題名	有用広葉樹の遷移と人工補正について				
課題区分	任意	開発箇所	鹿島森林事務所	開発期間	平成6年度 ～ 15年度
当年度実施計画			当年度実施報告		
下列実施			下列実施		

平成12年度

技術開発実施報告・計画

武雄 森林管理(支)署  
 事務所  
 森林管理センター

様式 2

課題 目 的	有用広葉樹の遷移と人工補正について		継続 新規	担当 指導普及課	開発 箇所 本城 70㌔	国有林 林小班 外
	リヤブ、シラカシ、キハダ等の有用広葉樹が混生した天然林が多くみられることから、天然木の活用を図るとともに、雑ガク木等の刈払いなどの人工補正を行い、リヤブ、シラカシ等の有用広葉樹用材木の保育技術を確立する。		開発期間	平成16年度～平成15年度		
年度別実施経過	12年度実施報告		13年度実施計画			
	実施内容	備考 (評価及び普及指導)	実施計画 fj✓			
	該当なし					
経費科目						
内 訳	品名	数量	単価	金額		
	物件費					
	役務費					
	人件費	基職 臨時	( )人 人			
	計					千円

(注) 1 課題欄には、技術開発課題名に番号を付して記入する。  
 2 実施報告欄には、当該年度の開発成果を記入する。  
 3 備考欄には、開発成果の評価等について記入する。

状 況 写 真

区分	任意
----	----

(様式6)

佐賀森林管理署



撮影月(平成15年3月)

(様式6)

状 況 写 真

区分	任意
----	----

佐賀森林管理署

伐採後10年目(施業後)



撮影月(平成15年3月)